

# インターンが見た外務省 2014

外務省では我が国の外交についての理解を深めていただき、外交及び国際関係業務への関心を高めることを目的として、毎年7月～9月の間の2週間程度、インターンシップを実施しています。今年も、将来国際的に活躍したい！という学生約40名がプログラムに参加し、様々な課で実践的なプログラムをこなしていただき、ありのままの外務省を体験してもらいました。ここでは参加して下さった学生の声を一部ですがお届けします。

<参加して下さった学生のみなさん>

辛川知優さん

インターン先：  
外務報道官・広報文化組織  
広報文化外交戦略課

花田陽一郎さん

インターン先：  
総合外交政策局 宇宙室

中村ゆりあさん

インターン先：  
欧州局  
中央アジア・コーカサス室

新谷有紗さん

インターン先：  
大臣官房 儀典官室

## インターン応募のきっかけ

- ・ 将来は世界を舞台に日本、そして国際社会に貢献できるような仕事に携わりたいと考えていました。そのような中、外務省という国家レベルでの大局的な立場での仕事に興味を持ち応募しました。（花田）
- ・ 他国との友好関係や信頼関係を築くために外交が実際にどのように動いているのか興味を持ちました。特に国際礼議の現場で国家間関係を見てみたいと考え応募しました。（新谷）

（参加して下さったインターン生からの声を抜粋しています）



（外務省本省の正面玄関）

## 参加した業務内容



（ARF宇宙セキュリティワークショップの様子）

- ・ 今年の10月に東京で開催された「ARF宇宙セキュリティワークショップ」に向けた準備（参加国への招待状、共催国の関係者との連絡調整、在外公館への依頼連絡）など。（花田）
- ・ 駐日各国大使のプロトコール上の序列を示した駐日大使リスト作成や日本の大使の信任状・解任状作成の補佐など。実際に外務省のホームページに掲載され、貴重な経験をさせていただきました。（新谷）
- ・ 中央アジア・コーカサス地位に関する資料の英訳、更新、毎朝の新聞記事収集、記者インタビュー、会議・レセプションへの参加、来客対応、電話対応など、どれも貴重な体験でした。（中村）
- ・ 文化交流に関する提言や各国の文化外交の実態調査、会議への同席など、多岐にわたる業務を体験させていただきました。（辛川）

## 外務省の雰囲気や印象



(新谷有紗さん)



(中村ゆりあさん)

・ 担当する業務について目的や背景まで含めて丁寧に説明していただいただけでなく、ランチや親睦会に連れて行ってくださるなど、私を温かく迎え入れてくださいました。室全体が一つのチームのようで、その一員として同じプロジェクトに携わらせていただけたことを光栄に思います。

今回のインターンシップで強く感じたことは、外務省で働くことの一つの大きな魅力が「人」である、ということでした。(花田)

・ 儀典官室では駐日の各国大使や世界各国の日本大使館とのやり取りがあり、様々な国との関わりを一度に実感できました。また、明るく温かい雰囲気、ランチに誘っていただいたり、帰省された方からお土産のおすそ分けをいただいたりと、とても嬉しかったです。レポートの作成では指導官の方が実務の視点からのコメントや、有用な参考資料を教えてください、学びの多いインターンでした。(新谷)



・ 明るくアットホームな雰囲気、皆さん社会人としても人としても尊敬でき、目標としたいくなるような方ばかりでした。(中村)

## 全体を通しての感想

・ どの仕事においても、今行っていることが将来どのような影響を与えるのか、第三者にどのようにみられるのか等、広い視野をもって取り組んでいることに感銘を受けました。また、多様なバックグラウンドを持つ方や、女性でも長く活躍されている方が多く、自らの将来を見つめ、ロールモデルを考える良い機会となりました。（新谷）

・ 二週間という短い間でしたが、英語での招待状の作成や共催国等とのやり取りを任せいただき、自分の持ち場を通じて国益を意識しながらプロジェクトに寄与することが出来たことにやりがいを感じ、英語力を今後更に高めていくモチベーションにも繋がりました。

また、関心のある「宇宙安全保障」について、国家という立場からどのような認識を持っているのかを伺うことができ、「宇宙と外交との関連」という新しい観点を得ることが出来ました。（花田）

・ 外務省がどんなところなのか全く想像できなかったためとても緊張しましたが、職員の方々はとても優しく気さくで、そしてタフな方々ばかりでした。また、何カ国語も流暢に操れる方、歩く辞書のような方など、スーパーマンがたくさんいる印象も受けました。（辛川）



（辛川知優さん）

（花田陽一郎さん）



・ 外務省は年中忙しく走り回っていると思っていましたが、ちゃんと休みもとれるようで良かったです！とはいえ毎日のように来客があつたり外出されたりしていますが・・・。

この6週間、皆さんが中央アジアとコーカサスについて楽しそうに話されているのを聞いて、いつもにやにやしてしまうほど幸せでした。やっぱり、外交官ってカッコいいなあ！！と心から思いました。私もいつか、皆さんのように仕事ができ、明るく元気に優しく世界に貢献したいと思います。思い切って、ロシアから書類を送って良かったです！（中村）